

令和8年度 シラバス

教科	数学	科目	数学Ⅱ	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	新 高校の数学Ⅱ (数研出版)					
学習の到達目標	いろいろな式，図形と方程式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に取り組む態度			
	三角関数・指数関数・対数関数、微分・積分の考えにおける基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付ける力を養う。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、三角関数・指数関数・対数関数、微分・積分の考えにおける数学的な見方や考え方を身に付ける力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の方法	上記3つの観点について、授業への出席状況、授業中の学習態度、課題への取り組み状況、定期考査、ルーブリック自己評価表などから、総合的に評価を行う。					
	単元		主な学習内容			
前期	第3章 三角関数		・一般角や弧度法の考え方を身に付け、三角関数のさまざまな性質について理解する。 ・三角関数のグラフ ・加法定理			
	・三角比、一般角 ・三角関数 ・三角関数の相互関係、性質 ・三角関数のグラフ ・加法定理 ・いろいろな公式、弧度法					
中期	第4章 指数関数と対数関数		・指数の拡張（負の指数、0の指数、分数指数） ・累乗根と分数指数 ・指数関数のグラフ ・対数の意味 ・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数			
	第1節 指数関数 ・指数の拡張 ・累乗根 ・指数関数のグラフ 第2節 対数関数 ・対数 ・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数					
後期	第5章 微分法と積分法		・平均変化率 ・微分係数と極限值 ・導関数 ・接線の方程式 ・関数の増加・減少（増減表） ・関数の極大・極小 ・関数の最大・最小 ・不定積分の意味 ・定積分の意味 ・面積と定積分			
	第1節 微分法 ・微分係数、導関数 ・接線 ・関数の増減 2 関数の極大値、極小値 3 関数の最大値、最小値 第3節 積分法 ・不定積分 ・定積分 ・定積分と面積					